

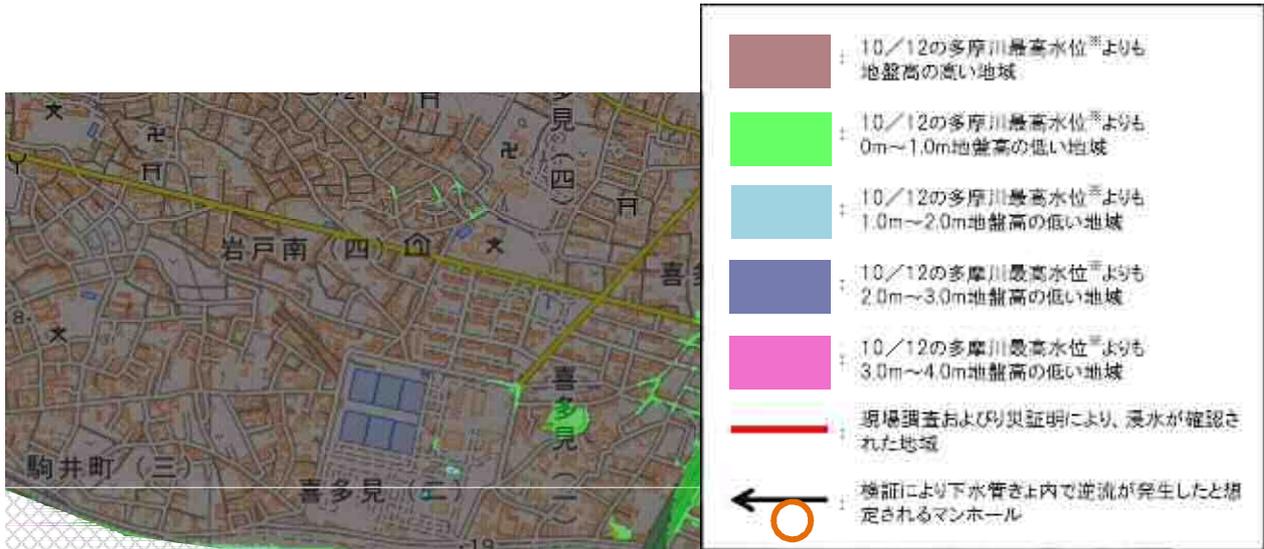
# 宇奈根排水樋管



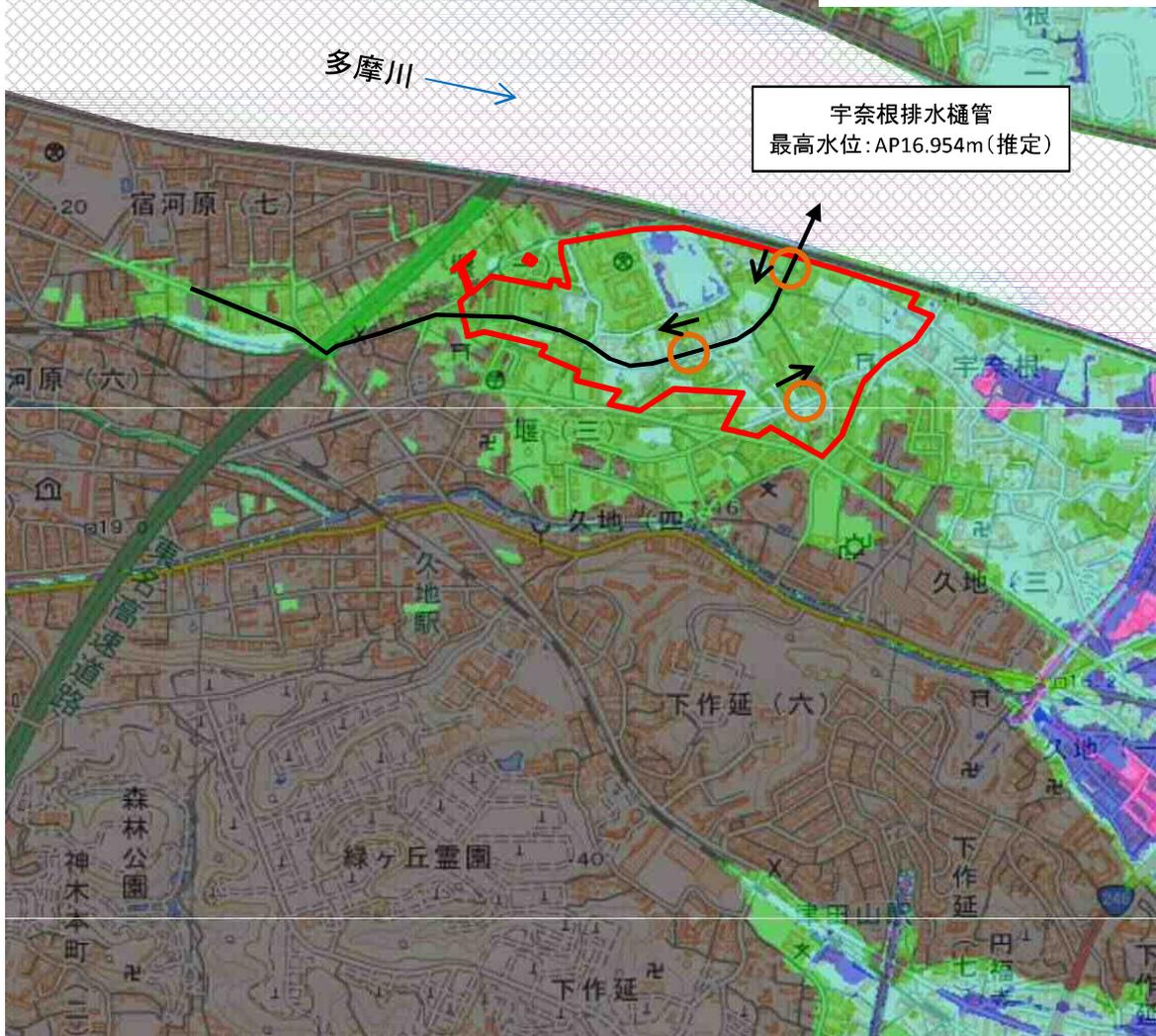
川崎市の承認を得て同市発行の都市計画基本図を複製したものです。承認番号（川崎市指令ま計第90号）

本図面の浸水箇所は、10月12日台風当日の本市職員による確認と、り災証明（12月25日時点）で確認できた範囲をもとに作成したものです。

# 宇奈根排水樋管周辺地域の地盤高図と浸水範囲



※宇奈根排水樋管での多摩川最高水



出典：国土地理院ウェブサイト (<https://maps.gsi.go.jp/development/ichiran.html>)  
 ※色別標高図を加工して作成

## 浸水原因について：

宇奈根排水樋管における10/12の多摩川最高水位(推定AP16.954m)よりも地盤高さの低い地域で浸水が発生している。また、下水管きよ内で逆流の発生が確認される。さらに、浸水が発生した地域での土砂堆積状況からも、河川水の逆流による浸水が発生したものと考えている。